

「CROSS-東京文創-」学問と現場が交差する新しい学びのコミュニティが誕生
～豊かな地域と幸福を追求する、株式会社鷺高橋と社会学者伊藤将人氏のアカデミア～



株式会社鷺高橋(本社:東京都調布市、代表取締役:高橋慎治)は、地域社会学や地域政策学を専門とする社会学者の伊藤将人氏と協働で新たなプロジェクト「CROSS-東京文創-」を始動しました。本プロジェクトは「過去と未来、学問と現場の往来を通じて、多角的視点からまちづくりや幸福を考え、実践する機会を提供する」ことを目的としています。来年より始動予定の、各界の有識者と共に学びを深めながら共創の場を創出する「東京文創アカデミア」に向けて、2024年8月9日にコミュニティを立ち上げました。本コミュニティ内で意見交換や参加者、主催者双方向で学びを深めていくプログラムを計画していきます。

今後の予定

2024年8月:アンケート実施(参加者の関心テーマを把握、コミュニティのニーズを調査)

2024年11月頃:勉強会・懇親会実施

2025年1月頃:詳細プログラム発表(参加者募集の開始と具体的なプログラム内容を発表)

2025年4月頃:アカデミア始動

【「CROSS-東京文創-」】

「CROSS-東京文創-」は過去と未来、学問と現場の往来により、多角的視点でまちづくりや幸福を考え、実践する機会を提供するプロジェクトです。社会学者の伊藤将人氏と、2027年に100年企業となる株式会社鷺高橋が協働でイベント、セミナー、対談など場づくりをおこないます。分野横断的な共創の場を創出することで地域に貢献できるプロジェクトを生み出していきます。また、企業や地域団体による社会実装・地域課題解決、次なる共創のヒントに活用いただけるよう、知の共創の成果をメディアにて公開しています。

▼メディア「CROSS-東京文創-」

https://tobitaka.tokyo/cross_tokyobunsou

【「東京文創アカデミア」概要】

今回新たに開設される「東京文創アカデミア」は、社会学者をはじめとする研究者や事業家など様々なフィールドで活動する方々が一堂に会し、対話やイベントを通じて学びを深める場を想定しています。アカデミックな知見を事業に生かしたい、理論と実践を通じた学びを得たい方などに向けて学問的知見と現場の経験を融合させた新たな視点を得る貴重な機会を参加者と協働しながら実践していきます。

【お問い合わせ先】

「CROSS-東京文創-」広報部

Email: cross-tokyobunsou@tobitaka.tokyo

報道関係者各位

▼コミュニティの加入(無料)



「東京文創アカデミア」の開設にあたり、皆様のご意見を伺うためにアンケートを実施いたします。どのようなテーマに関心があるかぜひご意見をお聞かせください。「CROSS-東京文創-」公式LINEにご登録後、アンケートをお送りします。

URL: <https://lin.ee/wSnsSpH>

■ CROSS-東京文創- 創設にあたってメッセージ



・社会学者 伊藤将人氏

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター講師・研究員

立命館大学衣笠総合研究機構客員研究員

武蔵野大学アントレプレナーシップ研究所客員研究員

1996年生まれ、長野県出身。博士(社会学)。一橋大学大学院社会学研究科、日本学術振興会特別研究員を経て2024年より現職。専門は地域社会学・地域政策学。研究分野は、地方農山村のまちづくり研究、地方移住や観光交流、関係人口といった人の移動と地域に関する政策研究など。多数の地域連携/地域活性化事業の立ち上げに携わってきた経験を有し、研究実践共に多数の賞を受賞。DaydayやAbema Prime News、毎日新聞などをはじめ、メディアにも多数出演・掲載。

人文社会科学の知見は、地域や企業の未来を創造していく上で大きな力と可能性を有しています。それは「役立つ」という簡単な表現では伝えきれないものですが、リスクや不透明性が高まる現代社会を進む先を照らす灯火となるはず。東京でその歴史を紡いできた株式会社蔦高橋の皆さんとこうして新たな取り組みが始められることにワクワクすると同時に、アカデミアと様々な現場が行き交うことで新たな文化が創られていくことを楽しみにしています。

・株式会社蔦高橋 代表 高橋慎治



経歴

1994年 渋谷インクスティック プランニングルーム入社

1998年 渡邊工務所入社

1999年-2011年 東京都無形文化財指定 江戸のはしご乗り 乗り子

2003年 音楽活動(企業CM音楽提供)

2005年 蔦高橋入社 一級とび技能士

2019年 蔦高橋 代表取締役就任

2020年 一級建築士事務所 Tobitaka Design Office、はなみずき+不動産、machitobi工務店 設立

脈々と続く文化創造のバトンを受け取ってきた株式会社蔦高橋は2027年で100年企業となります。江戸から続く蔦の歴史を継承し、東京をつくり、守ってきました。東京の発展と幸福に貢献することは、日本そのものを変える力に発展すると私たちは考えています。「CROSS-東京文創-」を通じて現場の知見と学問を多様な視点で交差させることで新規事業の創出、持続可能なまちづくりに発展することを願っています。

【会社概要】

会社名: 株式会社蔦高橋

代表: 高橋 慎治

所在地: 〒182-0035 東京都調布市上石原2丁目26-14

企業HP: <https://tobitaka.tokyo/>

番号: 042-485-6144

【事業内容】

株式会社蔦高橋は不動産の選定、購入サポート、設計、建築すべてを一元管理しています。不動産、建築は縦割りですが、お客様のビジョンを明確にした上で、ファイナンス、不動産、デザイン、設計、建築、メンテナンスなど一連の流れを一気通貫で理解し、経験豊富なスタッフが携わることが必要と考えています。また、文化創事業として自然や情景を生かした建築デザイン、江戸時代から続く伝統行事の運営を行っています。空間の活用、地方創生など建物を通じた町おこしやブランディングを得意としています。東京の町を守り発展させてきた先代に敬意を払いつつ、変わりゆく社会に合わせて未来の町づくりに携わっていきます。

【お問い合わせ先】

「CROSS-東京文創-」広報部

Email: cross-tokyobunsou@tobitaka.tokyo